

まちの日記帳



栄誉をたたえて 『スポーツ賞』受賞

10/23

積丹町体育協会（川井順應会長）が主催する「スポーツ賞」の表彰式が海洋センターで行われ、管内や道内各地で行われたスポーツ大会で、優秀な成績を収めた5人に贈られました。表彰者は次のとおりです。

【水泳】

竹谷由唯さん 美小5年
鈴木琴乃さん 美小6年
山崎紗夜さん 美小6年
畑谷圭治君 美中3年
【陸上】
西川亜紗加さん 美中1年



利用者で漁港をお掃除！ 〜 美国漁港利用協議会〜

10/28

美国漁港を利用する皆さんが、安全で気持ちよく利用出来るよう、同港のプレジャーボート利用者で構成する美国漁港利用協議会（八戸良一会長）による今年2回目の清掃活動が行われました。

雨が降るあいにくの天気の中、会員35人が参加して、港内に散乱した空き缶やペットボトル、漁具などを拾い集めたほか、海面に浮遊する流木の除去作業やダイバーによる海底掃除も行われ、たくさんのゴミが回収されました。



秋の実りに感謝して びくに・みなと保育所で収穫祭

10/30

秋の実りに感謝しながら、園児が料理をする「収穫祭」が、びくに・みなと保育所それぞれで行われました。

園児は、園庭で収穫したさつまいもやにんじんなどの野菜を使って調理を開始。慣れない手つきながらも、エプロン姿で一生懸命に調理をし、びくに保育所では、シチューやさつまいもの炊込みごはん、みなと保育所では、豚汁や天ぷらなどを完成させ、「みんなで作ったごはんは、美味しいね。」とお腹いっぱいに食べました。



身近な生物に関心を！ 家庭教育講演会

10/31

町PTA連合会（西川源会長）と教育委員会が共催する家庭教育講演会が、総合文化センターで開催されました。

講師に、東洋大学教授寺木秀一氏を迎え、「大人の自然観察」小学校の教科書生き物図鑑から」と題した講演に、PTAや教育関係者など60人が来場。「自然に親しむこと、見通しをもって観察することが小学校の理科の目標。こうした体験を通して、自然を愛する心情を育てることが大切。」などと講演され、来場者は、興味深く耳を傾けていました。





思い思いに仮装
美小3年生がハロウィン

10/31

総合的な学習の一環として、
美国小学校（野島照久校長）3
年生が、ハロウィン仮装に挑戦
しました。

子どもたちが着ている衣装は
それぞれ自宅から持ち寄った材
料で、自分たちで考え、工夫し
て手作りしたもの。魔女やお化
け、海賊など思い思いに仮装し、
立ち寄るお宅の玄関先で、「ト
リックオアトリート！お菓子を
くれないと、いたずらするぞー！」
と大きな声で叫び、お菓子をも
らい、美国町内を嬉しそうに練
り歩きました。



「積丹は歴史遺産の宝庫」
新たな町の観光資源に！
北の歴史フォーラム開催

11/10

「北前船とニシン街道 北の歴
史フォーラム in 積丹」（現代版北
前船プロジェクト実行委員会主
催）が総合文化センターで開催
されました。

大濱徹也筑波大学名誉教授に
よる「北海道の歴史遺産を観光
資源にどう生かすか」と題した
講演や、奈良清一町社会教育委
員長ら4人のパネリストが「北
前船が北海道にもたらしたもの」
をテーマに討論。音楽家明楽み
ゆき氏のチエンバ口演奏会など
が行われ、町内外から訪れた約
80人が耳を傾けていました。



うまい・早い・ヘルシー
「男の料理教室」

11/13

男性が自ら料理をやること
で、作る喜びや健康づくりを考
えてもらおうと、男性限定の料
理教室が、総合文化センターで
開催されました。

5月に続き開催された同教室
には、9人が参加。管理栄養士
の隅本礼子さんから、調理方法
や包丁の使い方などを教わりな
がら、「卵ちくわ井」「玉ねぎ和
風サラダ」など1時間半で4品
が完成。作った料理の味に、「こ
れは店が開けるほど美味しい」
などと、大満足の出来栄とな
りました。



積丹かぼちゃを使って
親子でクッキング

11/17

町教育委員会が主催する「親
子ふれあい塾」が総合文化セン
ターで行われ、9組20人の親子が
参加しました。

今回の教室では、美国町の佐
藤多美子さんを講師に、積丹産
のかぼちゃを使った「カレー」
と「春巻き」を作り挑戦。お
母さんに、レクチャーを受けな
がら、野菜を切ったり、春巻き
を揚げたりと、親子で楽しく取
り組んでいました。

完成後の試食会では、「野菜
もたっぷり。自宅でも作ってみ
たい。」などと好評でした。